

ニューズレター No.5

日本リメディアル教育学会

<http://www.remedial.jp/> 発行人 小野博

2007（平成19）年1月19日発行

新年のごあいさつ

日本リメディアル教育学会長 小野博

新年明けましておめでとうございます。

昨年は多くの大学関係者がリメディアル教育に関心を持ってくれた年だったと思います。

年始にあたり、本年の学会活動を活発にするためにいくつかの提案をしたいと思います。

本稿では、NPO 法人化、HP の充実及び共同研究用に学会専用のサーバーを立ち上げそして八月末の福岡全国大会などについて述べます。

(1) NPO 法人化

現在、本学会は、法人格を持っておりません。社団法人化している学会も多く、また、いくつかの学会は NPO として登録し活動しています。企業からの寄付を受けたり、教材開発を活発化し事業化を進めたりするには、税法上、法人格であることが必要です。そのため、本学会も NPO 等の法人化の検討をしたいと思います。まず、全国大会までに調査・検討を行い、当日の理事会の議を経て総会に報告したいと考えております。この件につきましては、会員のみなさまのご意見を多数伺いたいと思います。メール等で是非お寄せください。

(2) 学会の専用サーバーの立ち上げ

日立製作所から本年度も寄付の申し込みをいただきました。全国大会での総会の予算審議の際提案しましたように、この寄付を元に本学会専用のサーバーを立ち上げます。その用途は、①本学会のホームページ用の充実、②本学会員によるサーバーの共同研究が中心であると考え

ています。

②の捕捉をします。ネットワークを利用して共同研究を行う場合、専門部会を通じ、本部にそのプロジェクトについて申請をしていただきます。そのプロジェクトが適切であると認められた場合に、そのサーバーを開放し、教材開発・検証実験等の共同研究に提供したいと考えています。

このサーバーには、千歳科学技術大学が開発したプラットフォームが提供されており、サーバー管理等の費用が不要です。また、ウェブ関係のシステムを自分たちで作成できなくても、サーバーの管理を委託する千歳科技大の NPO の紹介で安価での外注も可能です。現在その一例として英語専門部会から提案のあった「学習者がコンテンツプールの中から自分の学力と興味・関心に対応したコンテンツを選んで学習する」新しい配信方式の英語教材の開発と実践的利用を計画中です。

(3) 全国大会

今年の全国大会は8月31日(金)、9月1日(土)に福岡市の西南学院大学で開きます。現在、大会会長である川瀬先生の下、準備委員会が設置され、概要を固めつつあります。また、本部企画として前日8月30日(木)に定員50名で前夜祭(参加費14,000円)を福岡市郊外の大宰府に千年続いた二日市(ふつかいち)温泉で開くことを計画しています。前夜祭では14時~16:30時までティーチ・イン(仮題:リメディアル教育活動に大学全体を巻き込む秘策)を計画しています。全学的な取り組みを続けている数大学の代表から各大学での経過、他大学へのアドバイスを頂いた後、困っている大学から問題点を出してもらい、解決策を見いだす企画です。その後、懇親を深めたいと考えており、企業の方々の参加も歓迎します。この前夜祭については、全国大会の案内時に詳細をご案内いたします。福岡大会に多くの会員が集い、大いに話し合える会にしたいと考えております。

全国大会の収支報告

収入の部		
項目	金額	備考
開催補助金	100,000	学会本部より
会場予備費	130,000	学会本部より
大会参加費	786,000	@3000 x 262名
予稿集売上	101,000	101冊販売
企業展示費	200,000	12社
余剰金	5,160	懇親会
広告費	25,000	大会予稿集
収入合計	1,347,160	
支出の部		
項目	金額	備考
会場費	170,383	
人件費	134,000	アルバイト代
講師謝礼	50,000	
印刷費	187,252	
通信費	5,050	
事務費等	82,606	
交通費	42,560	
支出合計	671,851	
収支計	675,309	本部会計へ

第2回全国大会（杉森直樹大会委員長）は、収支報告表からもおわかりのように、大幅な黒字となりました。この黒字は、すべて学会本部の財政に算入されました。

大会予稿集について

大会予稿集は、予想を遙かに超える参加者のために、品切れになりご迷惑をおかけしました。前号でもお知らせしましたが、PDFでのファイルが用意してありますので、希望者は、事務局の酒井(shien@cuc.ac.jp)まで、その旨を書いた

メールをください。

マスコミでとりあげられました

11月に小野会長がNHKの「クローズアップ現代」に登場されたのは、臨時にお知らせしましたが、それ以外にも、本年度新聞などで、リメディアル教育や本学会が取り上げられました。主なものを紹介します。

朝日新聞「「ゆとり」原因学力不足深刻」
2006.12.17

毎日新聞「大学淘汰第2部①～⑤」2006.12.4-8
NHK『クローズアップ現代 どうする若者の日本語力』2006.11.08

学習研究社「進学情報」2006.11

北海道新聞「入学後の再履修教育」2006.10.5

読売新聞「入学前に復習」2006.9.14

毎日新聞「基礎学力充実を掲げる大学」
2006.6.21

毎日新聞「大学淘汰①～⑤」2006.6.5-9

読売新聞「変わる大学4」2006.4.23

事務局から

本年度の会費納入のお願い。

本学会は、4000円という低額の学会費です。みなさまの会費で、全国大会そして学会誌の発行を行っております。まだ、今年度の会費の納入がお済みでない方は、以下の口座にお願いいたします。あなたの会費が学会を支えます。

銀行口座：

東京三菱UFJ 銀行目黒駅前支店(店番 104)

口座番号 1326308

名称 日本リメディアル教育学会

代表 小野 博

郵便振替口座：

口座番号 00170-1-464006

名称 日本リメディアル教育学会